



地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成25年4月末 犯罪発生状況について

平成25年4月末の愛知県内における刑法犯認知件数は29,995件で、前年に比べ2,941件(8.9%)減少しました。しかし、侵入盗、性犯罪、強盗及びオートバイ盗は増加しています。特に侵入盗の中でも、住宅を対象とした被害は前年に比べ293件(13.6%)増加しています。前年に比べ472件(29.9%)増加している「空き巣」被害が増加要因のひとつです。どなたもご注意ください。

平成25年	刑法犯	侵入盗	住宅対象 侵入盗	自動車盗	部品ねらい	車上ねらい
4月	29,995	3,914	2,451	811	1,867	2,763
前年対比	-2,941	+300	+293	-471	-977	-1,032
(暫定値)	-8.9%	+8.3%	+13.6%	-36.7%	-34.4%	-27.2%
	オートバイ盗	自転車盗	ひったくり	自動販売機 ねらい	強盗	性犯罪
認知件数(件)	985	4,848	171	342	102	158
増減(件)	+1	-117	-57	-565	+30	+62
増減比(%)	+0.1%	-2.4%	-25.0%	-62.3%	+41.7%	+64.6%

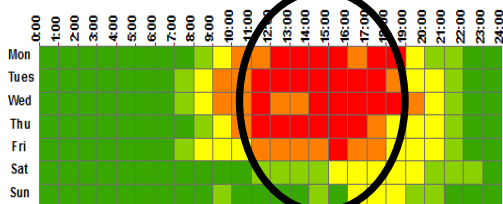
空き巣
2,048
+472
+29.9%



住宅対象侵入盗～空き巣・忍込み・居空きの合計 性犯罪～強姦、強制わいせつを合計
本統計資料の数値は暫定値であり、平成26年2月1日に確定します。

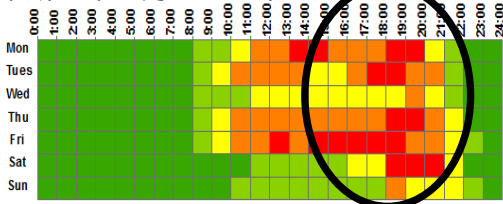
ドロボウに狙われないために...

平成25年1月の空き巣



被害時間のピークがスライド

平成25年4月の空き巣



被害の開始時間と終了時間を平均して計算
凡例: ■緑少～赤多

増加する「空き巣」の被害発生時間を分析しました。1月と4月の被害時間のピークを比べると、数時間遅くなっています。これは、日没時間の影響が考えられます。

犯人は、家の灯が点灯しているいないで、留守宅かどうかを見分けている場合があります。

留守宅と悟られないためには、タイマー等を使用して門灯、室内灯を点灯するなどの対策があります。

また、補助錠など複数の対策を組み合わせることで、その効果もあがります。

ハード対策にはCP建物部品を活用して!



留守宅と悟られない対策を!

犯行を目撃したときはすぐに110番してください。その他、犯行に関する情報は最寄りの警察署にご連絡ください。